

3 いきいき輝く魅力づくり

① 地域資源で人を呼び込むまち

新規 自転車通行空間の整備 **【1億800万円】**

令和元年度に策定した「自転車ネットワーク整備計画」に基づいて、歩行者・自転車・自動車が適切に分離された道路整備とともに自転車を活用した市の活性化にも取り組みます。



新規 旧市街地の地域資源を活かしたまちづくりを推進 **【480万円】**

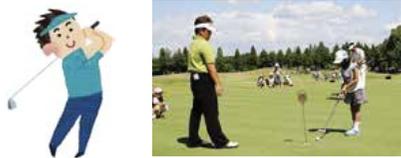
三木城址や旧玉置家住宅、三木金物、秋祭りなど旧市街地の歴史や文化などの地域資源を活用した魅力あるまちづくりを進めます。



② 地域の魅力を伝えるまち

新規 全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会を誘致 **【1,650万円】**

全国高等学校・中学校ゴルフ選手権春季大会を毎年開催することで、「ゴルフのまち三木」の一層のブランド化を図ります。



継続 市史編さん事業 **【3,982万円】**

三木に息づく豊かな歴史や文化、伝統を後世に伝えるため、新たな三木市史の編さんを進めています。

今年度は志染編の発行を予定しています。



③ 地域の魅力を高めるまち

新規 SAKE selection2020への参画 **【100万円】**

世界のソムリエやバイヤーなどが集う「SAKE selection2020※③」の兵庫県開催に合わせ、日本酒や酒米に関するセミナーなどを開催し、国内外における新たな需要を創出し、さらなる山田錦の生産振興を図ります。



※③世界最大級のワインコンクール・ブリュッセル国際大会(CMB)の日本酒部門の審査会

新規 ひょうご情報公園都市の整備を促進 **【7,500万円】**

新たな雇用を創出するため、ひょうご情報公園都市次期工区整備の具体化に向け、三木東インターチェンジからのアクセス道路の予備設計などを行います。



2 安全・安心なまちづくり

① 暮らしに必要な環境を整えるまち

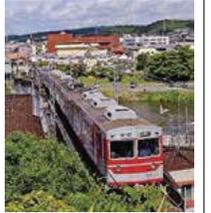
新規 公民連携による青山7丁目団地再耕プロジェクト **【0万円】**

青山7丁目に市と大和ハウス工業㈱が所有する約7haの土地を活用し、多世代の住民が快適で永続的に循環しながら住み続けられるまちづくりに取り組みます。



新規 神戸電鉄粟生線の増便 **【3,000万円】**

神戸電鉄粟生線の志染駅～三木駅区間の昼間時間帯(10時～14時台)を30分間隔の運行に増便し、利便性の向上を図ります。(11時～14時台の運行費用を市が負担する2年間の社会実験)



② 持続可能なまち

新規 三木山総合公園野球場に防球ネットなどを整備 **【1億900万円】**

三木山総合公園の野球場に防球ネットやスコアボードなどを整備し、安心・快適に利用できる施設に改修します。



新規 多文化共生社会の推進 **【240万円】**

三木市で暮らす外国人住民は1,800人を超え、今後も増加が見込まれるため、相談窓口へAI通訳機を導入するなど支援体制を強化し、安心して暮らせるまちの実現に向けて取り組みます。



③ 防災のまち

新規 災害時における避難所への電源供給用電気自動車を配備 **【1,610万円】**

豪雨等の災害で長時間の停電が発生した際に、避難所で必要な電源を確保するため、電源供給が可能な電気自動車を配備します。(平常時は公用車として使用。)



新規 消防指令システムの更新 **【3億7,000万円】**

車載カメラや三者間同時通訳など最新技術を搭載した消防指令システムを導入することで、現場状況を正確に把握し、より迅速かつ正確な消防指令体制を構築します。

